

平成30年度(2018年度)豊能地区新規採用教職員の採用前セミナーⅡ

採用前セミナーⅡ

平成30年(2018年)1月27日(土)13:30～ 池田市民文化会館コンベンションルーム他

「児童生徒理解を深めるためのトレーニング研修」

～人間関係づくりの実践「ハートプログラム活動」を通して～

講師：今井 正裕さん、奥 義博さん、小井手 桂祐さん

(一般財団法人 大阪府青少年活動財団)

第2回目のセミナーは、人間関係づくりについて学び、学校現場で活用できる内容となっています。

今回は、グループワークが盛りだくさんの内容なので、当日は動きやすい服装で集合しました。風邪やインフルエンザで欠席される方もいましたが、当日は、144人が元気に約3時間の研修を受けました。

研修は、3つのグループに分かれ、グループごとに別々の部屋で行いました。それぞれのグループに講師の方が1人ずつ入り進行しました。参加者のみなさんは、始めは「何をするのかな。」と不安と緊張の表情でしたが、様々なアクティビティを通して、その表情はどんどん和やかなものになっていきました。実際の体験をしながら、指導者がどういうことに配慮すべきかのポイントも示してください、参加者も学びの深い研修となりました。また、「人間関係づくり」ということで、参加者同士が自然と関係をつくり、つながっていく様子が見られました。

【研修の内容】は以下の通りです。

- ・ 講義「ハート（HRT）プログラム」とは
- ・ 実習「ハート（HRT）アクティビティ」
人間関係トレーニング基礎編
人間関係トレーニング応用編
グループディスカッション
- ・ ふりかえりとまとめ
指導のポイントと今後のまとめ

「ハートプログラム」とは、人間関係づくりのためのアクティビティ（活動）の数々のことで、ハート（HRT）とは、Human Relation Training（人間関係トレーニング）の略です。一つ一つの課題を解決することを通して、お互いを尊重することや、協力・信頼関係を築いていく活動です。

(当日の資料より一部抜粋)

【セミナーⅡの感想（参加者アンケートより抜粋）】

ハートプログラムを実際に体験して、子どもたちの仲間づくりがこんなふうすればはかどるのか！と気づきました。ゲームを通して楽しみながら積極的に人と関わることができるということがわかりました。多様性も認めあえる関係づくりをクラスにも取り入れていきたいです。



アクティビティをしている間の子どもの様子を注視していくことが大事だと感じました。普段の教科での班活動や特別活動、部活動、あらゆる場面で必要な視点だと思いました。また、クラスやグループ、部活など色々な集団の中で活用していきたいと思いました。

初対面の人と協力して達成感が得られる活動をすることで、次第につながりも生まれてくるのだと思った。同じ目標を持っているので、一体感があり、やっている間も楽しく取り組むことができた。

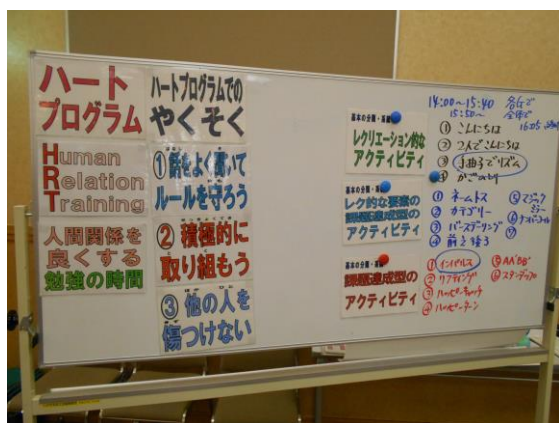


仲間とルールを共有すること、取り組むことで一体感が生まれると思った。一体感が生まれると、協力しようとしたり、応援しようとしたりする気持ちが生まれるのを実感することができた。意識するということが大切だと学んだ。

集団づくりを行う視点でこちらが取り組むことの大切さを学びました。周りに声かけができるリーダーを発掘したり、助けが必要な子を見極めたりすることが重要だと感じました。

4月から使えそうな実践を教えていただき、少し不安が軽くなりました。もっともっと教えていただきたかったです。

今回実際にハートプログラム活動を体験してみても、コミュニケーションのトレーニングは改めて大切なんだと思いました。今の時代、SNSでのコミュニケーションなどが増える中、こういった機会が学校にあれば子どもたちの学校生活も楽しく充実したものになると思いました。



体験的な活動を通してコミュニケーションをとる機会が生まれ、新たなつながりをつくることができました。また、今日の一日で、子どもたちの前に立つ教師の考え方や捉え方によって、子どもたちが自信をもつことができ、喜びが生まれることを改めて理解することができました。これから、私生活の面でも考え方や捉え方を意識していくことを心がけたいと思いました。



学校でハートプログラムの活動を行ったことがあります。どうしても「できた/できなかった」「勝った/負けた」という気持ちを生徒は持ちがちです。リーダーの言葉かけやゴールをどこにするか、ということリーダーがしっかりと意志を持って取り組むことが大事だと思いました。ありがとうございました。

人と協力する楽しさを感じることができました。知らない人ともコミュニケーションを自然ととることができ、アクティビティが有効であることについて身をもって学ぶことができました。